

目的・意義

- 日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、**訪日外国人数の増加**を図る。
- クール・ジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の**日本ブランド**、**日本的な「価値」への国際理解を増進**。

経済効果等

- 実施段階の被招へいの国内消費（予算額の8割程度）とともに、これに伴う国内経済への波及効果が見込まれる。
- 被招へい者の帰国や派遣事業を通じた発信の結果、旅行者が順次増大し、経済的効果が継続的に現れると見込む。
- **効果測定**については、新設した「アジア青少年交流室」の下、以下の取組を徹底。
 - ✓ 各在外公館に**青少年交流担当官**を指名。参加者情報の管理及び事業の進行管理等の**ガバナンスの強化**。
 - ✓ **外部有識者評価制度を導入するとともに、その意見も取り入れつつ具体的な数値目標を事前に設定**するなど**フォローアップや効果測定を強化**。

事業概要

【対象】 中学生，高校生，大学生等

【規模】 約35,000人 [アジア大洋州(約30,000人)，北米地域(約5,000人)]

【予算】 150億円

【プログラム構成】

観光庁や地方自治体等の関係機関と連携の上、経済効果が最大限発現できるよう、以下の要素等を盛り込む。

- ① 我が国企業の製品・技術等の優位性に関する広報も兼ねた日本企業視察等。
- ② 外国人訪問者の誘致に積極的な地方自治体への訪問。
- ③ 歴史的建築物・世界遺産、最先端技術の展示施設訪問等の日本ブランドの体感。

事業の実施形態

日本政府

拠出金支出

基本計画策定

国際機関等

承認額を送金

各国のニーズ把握・反映
実施団体の選定

実施団体

事業の実施

検討課題

～農林漁業者等の輸出拡大支援～～日本食・食文化の世界への発信～

- 国内の食の市場が縮小する中、日本の雇用・所得を守るため、世界の食のマーケットを目指した、日本産農林水産物・食品の輸出の拡大や、国内企業の海外展開が必要
- 輸出拡大にあたっては、輸出に取り組む事業者等をきめ細かに支援することが必要
- 日本産農林水産物・食品の輸出拡大にあたっては、世界に高く評価されている日本食文化とあわせて世界に発信し、海外の需要を広げるとともに、国内外の食の市場を開拓することが重要
- そのため、スポット的な普及活動だけでなく、継続的かつ波及効果的に世界で正しく伝播させる仕組みの構築が必要

戦略1 輸出に取り組む農林漁業者等のきめ細かな支援

〈要求額:216百万円(24当初:429百万円)〉
補助率:1/2、定額 事業実施主体:民間団体等

輸出に取り組む農林漁業者や食品事業者に対して以下の取組を支援

地域・地方の製品の輸出拡大を目指した、海外市場開拓調査、国内産地への海外バイヤーの招聘等

品目別の全国的な輸出振興

農林水産物・食品の輸出拡大を加速



戦略2 日本食・食文化の世界的普及プロジェクト

(要求額:425百万円(24当初:一))
補助率:定額 事業実施主体:民間団体等

海外において以下の取組を一体的、戦略的に展開するプロジェクトを実施

日本食フェスティバル、
日本食文化週間等の実施等

海外メディアに対する国内の取組紹介等の情報発信

日本食・食文化の更なる普及・継承、
国内外の市場開拓を加速



戦略3 日本食・食文化の普及推進

(要求額:75百万円(24当初:一))
補助率:定額 事業実施主体:民間団体等

海外レストラン、日本食の料理人等のネットワークを活用した日本食の魅力の発信

海外の日本食レストランによる
レストランウィークの実施

日本食の料理人による料理デモ等

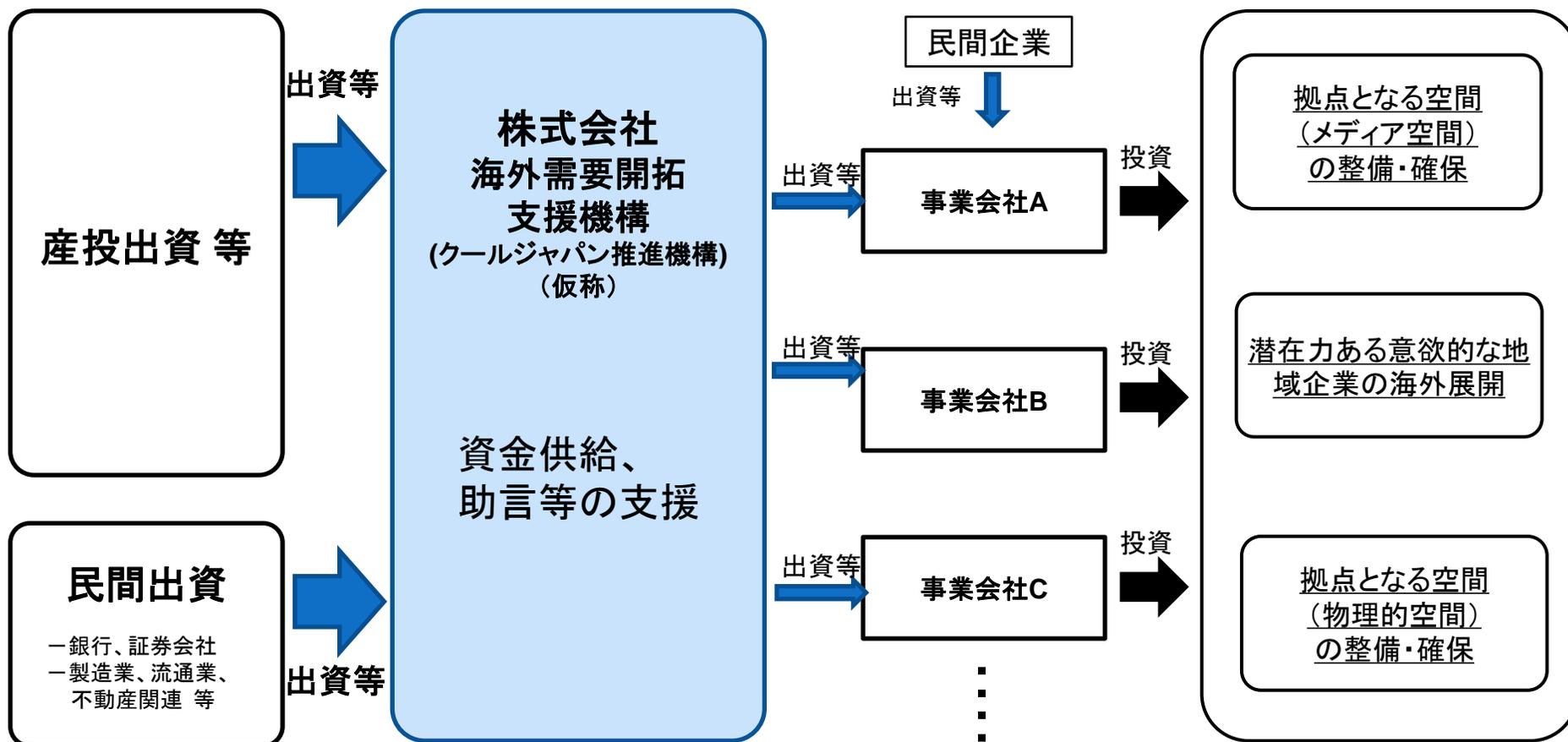
世界的ネットワークを活用した
日本食等への理解の深化



— 来年度財投と法律で対応 —

○「日本の魅力」の「事業展開」に向けたリスクマネーを供給するため、産投出資を活用(平成25年度500億円要求)してクール・ジャパン推進機構(仮称)を設立することとし、必要な法案を通常国会に提出予定。

平成25年度産投出資(予算額): 500億円



※存続期間: 概ね20年程度を想定

平成25年度の主な予算案状況（クールジャパン関連予算）

○予算案額（合計）・・・約173億円（知的財産推進計画上の予算）

- ・ クラウド時代に対応したコンテンツ流通環境整備推進事業（総務省）約3億円
（放送コンテンツ流通に向けた課題に対する調査等）
- ・ 在外公館における日本文化発信（外務省）約2億円（※）
（在外公館が、現地機関と協力の上実施する日本文化紹介事業）
- ・ 模倣品・海賊版拡散防止拠出金（財務省）約1億円
（世界税関機構で途上国に技術協力）
- ・ 東アジア文化交流推進プロジェクト（文部科学省）約1億円
（東アジア文化都市の開始に向けたイベントの実施等）
- ・ 文化芸術の海外発信拠点形成事業（文部科学省）約2億円
（外国人芸術家の受け入れ等による拠点形成等）
- ・ 文化遺産オンライン構想の推進（文部科学省）約1億円
（WEB上での情報公開、英語版作成への着手）
- ・ 日本の食を広げるプロジェクト（農林水産省）約40億円（※）
（日本食・食文化の発信による輸出の促進等）
- ・ JAPANブランド育成支援事業（経済産業省）約5億円
（開発支援、海外展示会への出展支援等）
- ・ クールジャパンの芽の発掘・連携促進事業（経済産業省）約10億円
（プロデューサー人材による芽の発掘等）
- ・ コンテンツ産業強化対策支援事業（経済産業省）約8億円（※）
（国際見本市、国際共同制作の推進等）
- ・ クール・ジャパン戦略推進事業（経済産業省）約5億円
（中小企業等の海外展開のためのプラットフォーム構築等）
- ・ 訪日旅行促進事業（国土交通省）約55億円（※）
（オールジャパン体制による訪日プロモーション、MICE誘致等）

（※）の事業は当該額の内数がクールジャパン関連予算